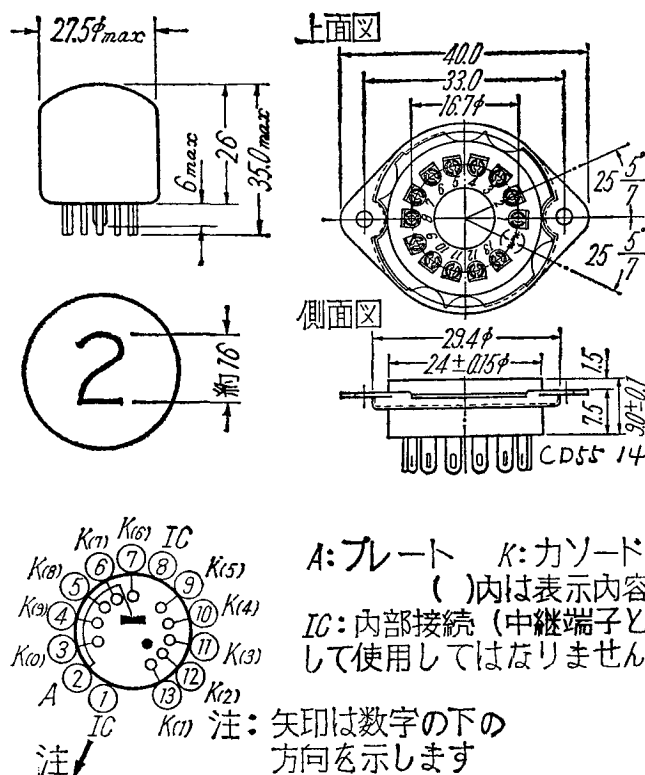


CD102

数字表示管



0 から 9 までの任意の数字を表示できるように、とくに設計された放電形数字表示管で小形軽量、使用回路の簡易、かつ管内電流が小さく表示器を非常にコンパクトにすることができ、堅牢な構造、点滅使用に対して長寿命という特長を有しています。

また工業用の制御系、電子計算機、計数器、チャンネル・インディケータなど応用範囲は非常に広く多方面にわたって利用できます。

なお、従来の CD18 とは外形および特性が若干異なるだけで、そのまま差し替えが可能です。

表示数字の形状

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

構造.....0~9 管頭部表示形

電気的特性

カソード.....	冷陰極			
表示色.....	赤			
プレート供給直流電圧.....	最小	標準	最大	V
放電開始電圧.....	170	—	—	V
カソード電流 (プレート供給直流電圧=170V)				
プレート直列抵抗=10kΩ).....	1.5	2.25	3.0	mA
各カソード消費電力.....	—	—	0.5	W

**最大定格 (絶対最大値)**

尖頭カソード電流	3.5	mA
平均カソード電流範囲	1.5~3.0	mA
周囲温度範囲	-65~+70	°C

推奨動作条件

プレート供給電源電圧 プレート直列抵抗

170 V	10 k Ω
200 V	24 k Ω
250 V	47 k Ω
300 V	68 k Ω

使用回路例

